



KYOHEI ARATA

荒田 恭兵

日本人初のハイダイビング選手

スポーツ選手
崖っぷち探検家

S N S

-  @kyo_39
-  @KyoheiArata
-  Ninja High Diving
-  @kyo_39
-  荒田 恭兵

公式HP→



富山県高岡市出身

身長：174cm

生年月日：1996年3月9日

学歴：日本体育大学（体育学部体育学科）

日本人・アジア人初のハイダイビング選手

2023年世界水泳（福岡）ハイダイビング 日本代表

2023年 Redbull cliff diving 高千穂 日本代表

2017年日本選手権 飛込競技 シンクロナイズドダイブ 優勝

スキル：中学・高校教員免許（体育）指導者資格（ダイビング）

パーソナルトレーナー スタントマン

趣味：エクストリームスポーツ全般 温泉巡り サウナ 読書 映画鑑賞

ABOUT

1996年富山県高岡市出身。周りの誰もやっていない競技だった飛込競技を習い始める。2年で全国大会に出場し、飛込競技にのめり込んでいく。大学4年生時に日本選手権シンクロ高飛込で日本一となる。しかし日本代表には選出されず世界で戦う目標を果たせなかった。大学卒業後に単身海外に渡り、ハイダイビングの合宿へ参加。2018年ハイダイビング開始4ヶ月でワールドカップに出場を果たし日本人・アジア人初のハイダイビング選手となる。2023年に世界水泳福岡大会に出場、Redbull cliff diving World Seriesに出場。どちらも初の日本会場の試合で国内外でかなりの注目を集めた。2020年に活動拠点を地元富山に移し、国内でハイダイビングの練習環境の発掘を開始。日本で誰も経験したことのないスポーツで得た学びやカルチャーを地方創生に活かすべく、様々な方法で精力的に活動している。

ハイダイビング（クリフダイビングとは？）

水泳の飛込競技から派生した競技で

2013年にFINA（現World Aqua）に正式種目として追加
現在国内での競技者は1人のみ。

男子は27m女子は20mの高さから宙返りや捻りを加えた演技を行う採点競技。建造物や崖・橋・を利用して実施される。圧倒的な高さから繰り出されるダイナミックな演技と街並みや大自然との組み合わせは他競技にはない迫力を持つ。

滞空時間は3秒・最高落下時速は85km

重力加速度は最高10Gのインパクトにも上る。

起源は1770年代の古代ハワイ王国大王によるもので

『世界最古のエクストリームスポーツ』とも呼ばれている。



HP &各種メディア

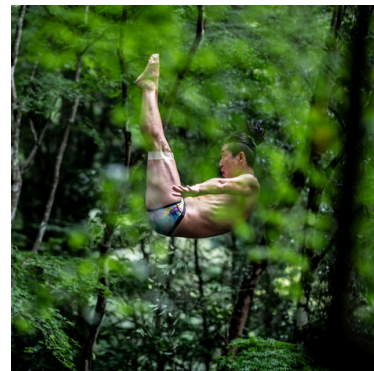
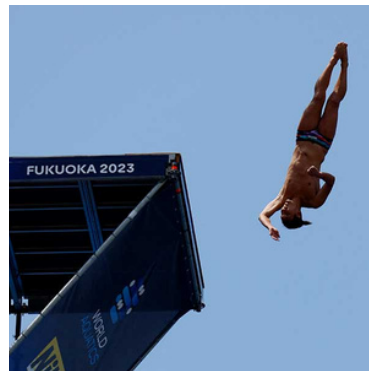
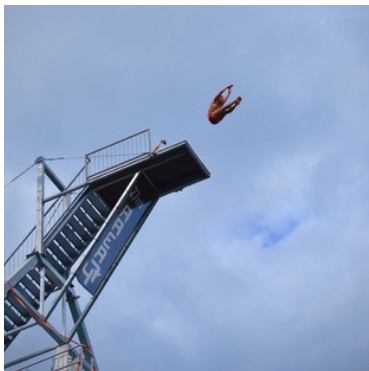


KYOHEI ARATA

荒田 恭兵

アスリート

競技人口1人、指導者も練習環境もゼロからのスタートから世界へ



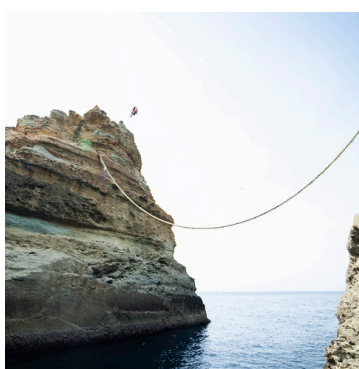
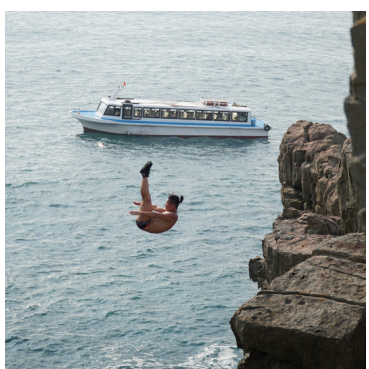
社会貢献

講演会や自然で遊ぶ安全講習など競技で培った知見を社会へ還元



観光×クリフダイビング

行政イベントでのパフォーマンスや映像作品（短編映画）の出演



メディア出演

TV・ラジオ・情報雑誌・プロモーション映像など出演実績あり

